

中村征夫・中村卓哉 写真展 2019年9月21日(土) ～ 10月27日(日)

永遠の海・海中2万7000時間の旅

ジンベエザメ | ハワイ・マウイ島



サンゴの平原 | 沖縄県・石垣島



タイマイ | 沖縄県・辺野古



雨にかかる虹 | 沖縄県・辺野古



世界の海を撮り続けてきた中村征夫の半世紀を一堂に紹介。九州初上陸の原寸大「ザトウクジラの母子」など圧巻の作品が登場。また、20年にわたり辺野古の海を撮る息子・中村卓哉の作品も展示。海にかける親子の生き様と海からのメッセージをお届けします。



中村征夫 (なかむらいくお)

1945年秋田県湯上市生まれ。19歳のとき独学で水中写真を撮り始め、撮影プロダクションを経て31歳でフリーランスとなる。1977年初めて東京湾に潜り、ヘドロの海で遅く生きる生きものに感動、以降ライフワークとして取り組む。数々の報道の現場を経験し、新聞でスクープを取るなど「海の報道写真家」として活躍。出版物、テレビ、ラジオ、講演会とさまざまなメディアを通して海の魅力や海をめぐる人々の営みを伝えている。主な受賞歴に、第13回本村伊兵衛写真賞、第28回講談社出版文化賞写真賞、第26回土門拳賞、2007年度日本写真協会年度賞などがある。

中村卓哉 (なかむらたくや) 水中写真家。

10歳の時に沖縄のケラマ諸島でダイビングと出会い海中世界の虜となる。ライフワークの辺野古の海へは17年以上撮影で通い続けている。海中の世界の命のドラマをテーマにコラムなどの執筆や講演、カメラメーカーのアドバイザーなどもおこなう。最近ではテレビやラジオ、イベントへの出演を通じて、沖縄の海をはじめとする環境問題について言及する機会も多い。

- ・ パプアニューギニアダイビングアンバサダー
- ・ 公益社団法人 日本写真家協会 会員

● 会場 ● 熊本県立美術館 本館1階展示室 (熊本市中央区二の丸2)

● 開館時間 ● 9:30 - 17:15 (入館は16:45まで) ※休館日は月曜日(月曜が祝日、休日の場合は翌日)

● 主催 ● 『永遠の海・海中2万7000時間の旅』写真展実行委員会
[パブリックビジネスジャパン、熊本朝日放送、熊本日日新聞社、熊本シティエフエム、総合企画]

- 共催 ● 熊本県立美術館
- 制作 ● 中村征夫オフィス/クレヴィス
- 運営 ● コモドアートプロジェクト
- 後援 ● 熊本県/熊本県教育委員会/熊本市/熊本市教育委員会/益城町教育委員会
- 協賛 ● キヤノンマーケティングジャパン株式会社/株式会社ニコンイメージングジャパン

チケット

チケット取扱いプレイガイド

- チケットぴあ(セブンイレブン各店) Pコード 769-896
- ローソンチケット(ローソン) Lコード 82335
- イープラス(ファミリーマートほか)
- 熊日プレイガイド(びぶれす熊日会館B1)
- チケットドコサ? ☎096-288-4635(郵送可) <http://www.comodo-arts.com>

当日券取扱窓口(9月21日以降)

熊本県立美術館 本館1階展示室入り口

アクセス

[バス] 交通センターで下車、城彩苑内を通過して歩いて15分、またはセンターで乗り換え、熊本城周遊バス(通称しろめぐりん)で「熊本城・二の丸駐車場」下車、歩いて3分(熊本城周遊バスは、JR 熊本駅前起点、時計回りの運行です。)

[市電] 「熊本城・市役所前」または「花畑町」下車、歩いて15分

[JR] 熊本駅から熊本城周遊バスで「熊本城・二の丸駐車場」下車、歩いて3分 / 上熊本駅からタクシーで10分

[阿蘇くまもと空港] 空港バスで交通センターへ、センターから歩いて15分、または熊本城周遊バスに乗り換え、「熊本城・二の丸駐車場」下車、歩いて3分

[駐車場] 二の丸駐車場(有料)、三の丸第2駐車場(有料)

※熊本地震の影響により、通行規制が行われています。変動の可能性がありますので、詳しくは熊本県立美術館(本館)までご確認ください。

観覧料(税込) 当日券 前売券

一般・大学生	1,000円	900円
高校・中学生	900円	800円

※小学生以下無料

※20名以上の団体は前売料金

※障がい者手帳をお持ちの方は無料



KUMAMOTO PREFECTURAL MUSEUM OF ART
熊本県立美術館

〒860-0008 熊本県熊本市中央区二の丸2
Tel. 096-352-2111 Fax. 096-326-1512
<http://www.museum.pref.kumamoto.jp>

お問合せ コモドアートプロジェクト Tel. 096-288-4635 熊本県立美術館 本館 Tel. 096-352-2111